

萬福寺の行事はどなたでも参加できます。



浄巾でお身ぬぐい



中央が阿弥陀如来様、右が觀音菩薩様、左が勢至菩薩様



ご挨拶されるご住職

御本尊・阿彌陀如來三尊仏の沐浴式・御開帳

平成28年12月14日(水)

昨年12月14日（水）午前11時から年末恒例の沐浴式・御開帳が執り行われました。護持会の皆さまが数多く出席する中、御本尊・阿彌陀如來三尊仏を安本由道ご住職が浄巾でお清めし、1年間の塵を払い、新年を迎える準備を整えられました。

今年で2回目の式師を務められたご住職はご挨拶のなかで、「ぎこちないところがあると思われたかもしれません、今後いろいろ

勉強しながら精進してまいります」と話されました。
小さく切つて参詣者に分けたという故事にならい、タオルが配されました。なお、御開帳は、正月三が日も行われました。

先住・安本利正大和尚 一周忌法要を営む

平成28年12月6日(火)

昨年12月6日、先の住職・安本利正大和尚の一周忌法要が、神奈川県泰野市・淨圓寺御住職、陽道雄老師を導師にお迎えして、厳粛に執り行われました。



大涅槃図を掲げて 供養を勤行 涅槃会

平成29年2月7日～15日



2月7日から15日にかけて、本堂右側に「大涅槃図」（写真）が掲げられ、涅槃会の供養がなされました。涅槃会は「三仏忌」（お釈迦様に関わる三つの日）のひとつで、2月15日、お釈迦様がインドのクシナガラの地で亡くなられた日にちなんで行われる供養です。「大涅槃図」には、沙羅双樹のもと、入滅するお釈迦様を多くの弟子や動物たちが取り囲み、嘆き悲しむ様子が描かれています。